

第2回 富山地域づくりを考える会 概要

～懇談会形式（ワークショップ）での話し合い～

開催内容

開催日時 平成 22 年 9 月 29 日

午後 1 : 3 0 ~

場 所 富山公民館

参加者 27 名

1. 開会
2. あいさつ
 - ① 発起人代表ご挨拶
 - ② 市長あいさつ
3. 前回の振り返り
4. 意見交換の進め方
5. グループごとの意見交換
 - ① 前回欠席者の自己紹介
 - ② 意見交換テーマ1「地域の魅力をどのように活かすか」
テーマ2「地域の課題をどのように活かすか」
6. 発表
7. 閉会



参加者の笑顔

市長の挨拶



本日のタイトル「もっと、富山の地域を良くしていこう」のように、私は、地域を良くする一番の大きな原動力は、「市民力」という言葉を使わせていただきますが、市民一人一人が、地域をどうしたら良くしていくか、考え、実行していくことが、その力だと思っています。

現在、市では数年かけてさらに職員の削減を行っていきます。これは財政事情によるものが大きいわけですが、合併した南房総市の職員数は、類似団体と比較して多く、人件費が財政を圧迫する状況にあります。今まで行政サービスを提供していた職員が減れば、行政サービスの供給力も低下していきます。

「協働」を進めていく中で、行政も頭を切り替えて、市民の方と一緒に考えて行動していきたいと思っています。

地域を良くしていこうという市民の皆さんの活動は、今までもボランティアなどの活動がありますが、この「富山の地域を考える会」ひいては「地域づくり協議会」が地域を良くするための一つの地域づくりの団体として、活動が活発化していただければいいなと考えています。

もちろん、我々も市民の一人として、市民の方と一緒に行動したいと思っています。

第2回 富山地域づくりを考える会 概要 ～懇談会形式（ワークショップ）での話し合い～

◆お題「○○したい、○○できる 地域の底力」その1
～地域みんなで力を合わせて出来るコトを考える～

本日のメニュー

◆前回の振り返り

↓

◆新しい意見や追加意見があれば、付け加える

↓

◆シール投票（1人4点）

↓

◆投票の結果をさらに議論

↓

◆上位3つは確定 残り2つのテーマをみなさんで絞る

↓

◆5つ程度のテーマにできたら、

↓

◆テーマに対して「できそう」と思うものを書いてみます。以下を参考に理由も考えてみましょう。（第3回でも同じ作業を行い取り組みを考えます）

- ・○○の笑顔が思い浮かぶから・・・
- ・こうしたら、もっと楽しくなれるから・・・
- ・これなら私でもできるかも、経験を生かせるかも
- ・その他

●こんな質問がありました

<例として、皆様の素朴な疑問にお答えしました>

Q：テーマは5つも選ぶの？

✓：「もっと伸ばしたい点」または「解決、改善したい点」など、今後、富山地域で取り組むべき重要なものと考えられるものを選びます。今回はテーマを**5つ（位）**選ぶと考えました。

Q：投票って？

✓：各自持ち点数を4点として投票形式をとりました。民主主義的考えで・・・いかがでしょうか？

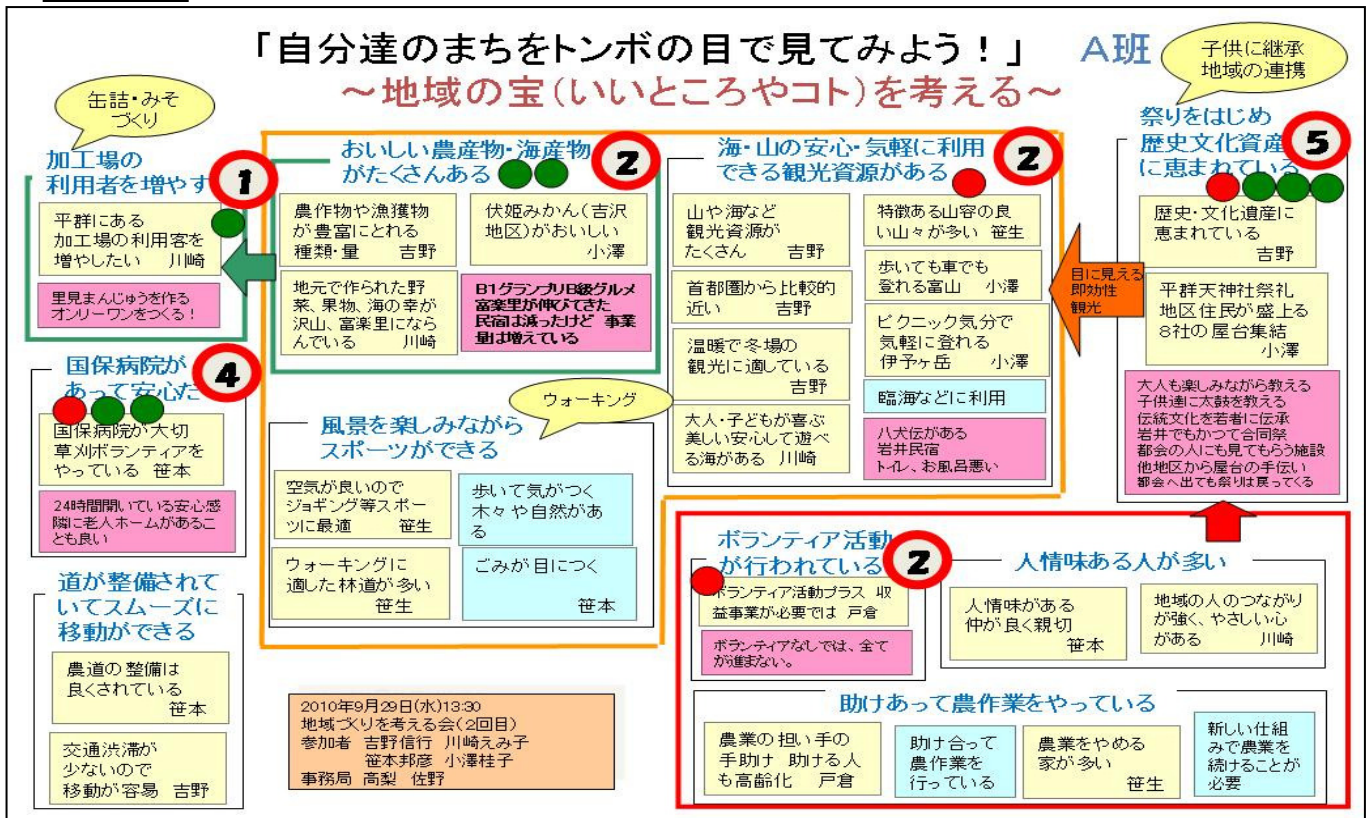
<赤シール（1枚で2点）と緑シール（1枚で1点）×2>

Q：私の意見は投票で取り上げられなかったけど・・・

✓：ご安心下さい。この投票でもれた意見もそのまま、「会」の意見として引き継いでいきます。

第2回 富山地域づくりを考える会 概要 ～懇談会形式（ワークショップ）での話し合い～

◆A班



地域の“宝”

今後話し合いをすすめていくテーマが決まりました!



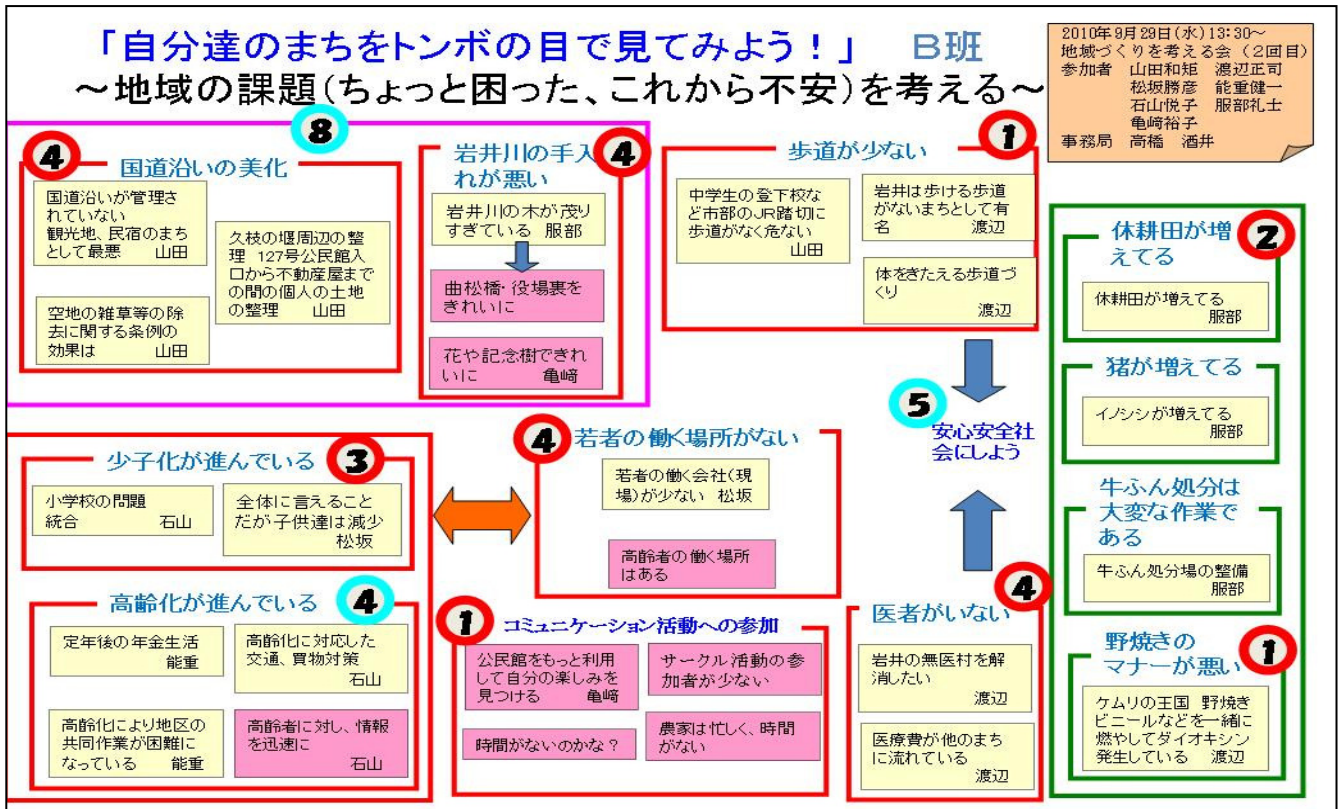
今回の参加者

- ・川崎えみ子さん (司会係)
- ・小澤桂子さん (時間係)
- ・吉野信行さん (発表)
- ・笹本邦彦さん

1. 祭りを始め 歴史文化資源に恵まれている
2. ボランティア活動が盛んである
3. 海・山の安心 気軽に利用できる観光資源がある
4. おいしい農産物・海産物がたくさんある
5. 国保病院と老人施設があつて安心

第2回 富山地域づくりを考える会 概要 ～懇談会形式（ワークショップ）での話し合い～

◆B班



地域の“課題”

今後話し合いをすすめていくテーマが決まりました！



1. 地域の環境美化
2. 安心安全社会にしよう
3. 高齢化(者)へのサポート問題

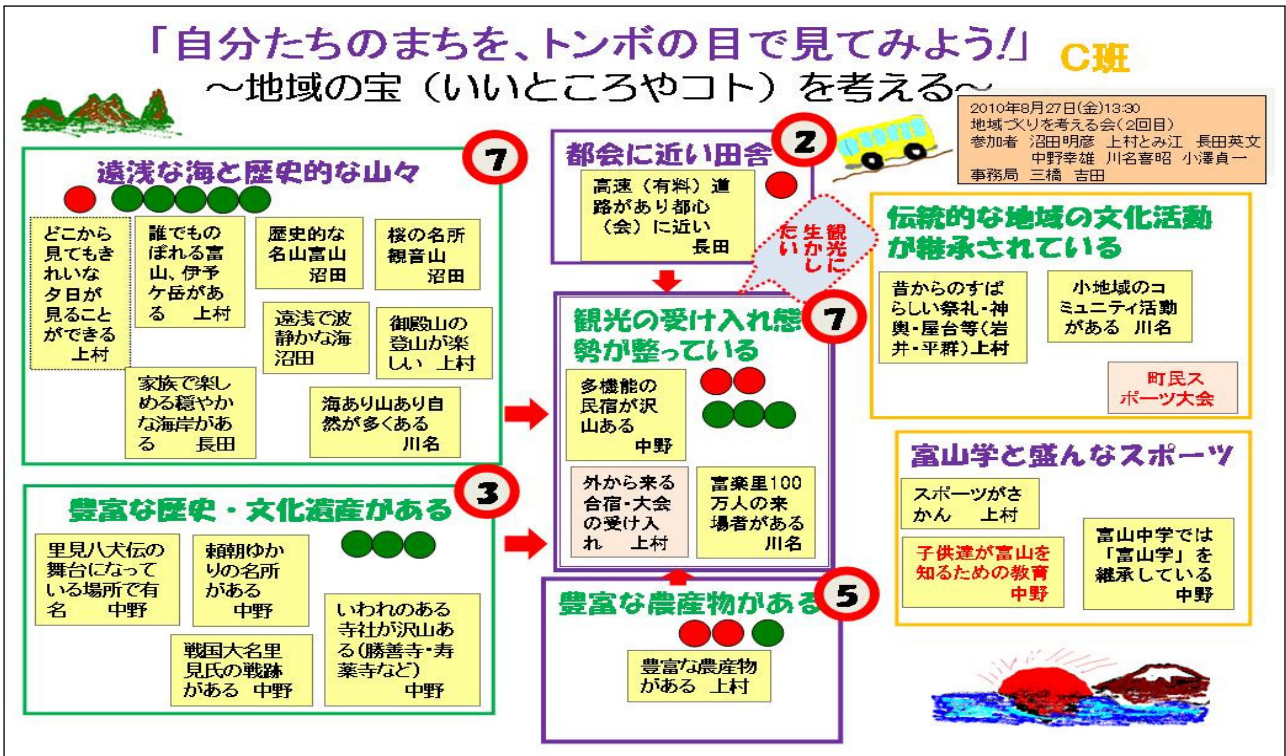
※ こちらの班は
3つにテーマを絞りました。

今回の参加者

- ・ 服部礼士さん (司会係)
- ・ 山田和矩さん (時間係)
- ・ 松坂勝彦さん (発表)
- ・ 亀崎裕子さん・能重健一さん
- ・ 石山悦子さん・渡辺正司さん

第2回 富山地域づくりを考える会 概要
 ～懇談会形式（ワークショップ）での話し合い～

◆C班



地域の“宝” 今後話し合いをすすめていくテーマが決まりました！



- 今回の参加者**
- ・沼田明彦さん (司会係)
 - ・上村とみ江さん (時間係)
 - ・川名喜昭さん (発表)
 - ・長田英文さん・中野幸雄さん
 - ・小澤貞一さん

1. 観光の受入態勢の充実
2. 豊富な歴史 伝統文化の活用
3. すばらしい自然資源の活用
4. 豊富な農水産物の利用
5. 富山学の普及

※みなさんのご意見をP 8以降掲載しています。ご覧ください。

第2回 富山地域づくりを考える会 概要 ～懇談会形式（ワークショップ）での話し合い～

◆D班



地域の“宝”

今後話し合いをすすめていくテーマが決まりました!



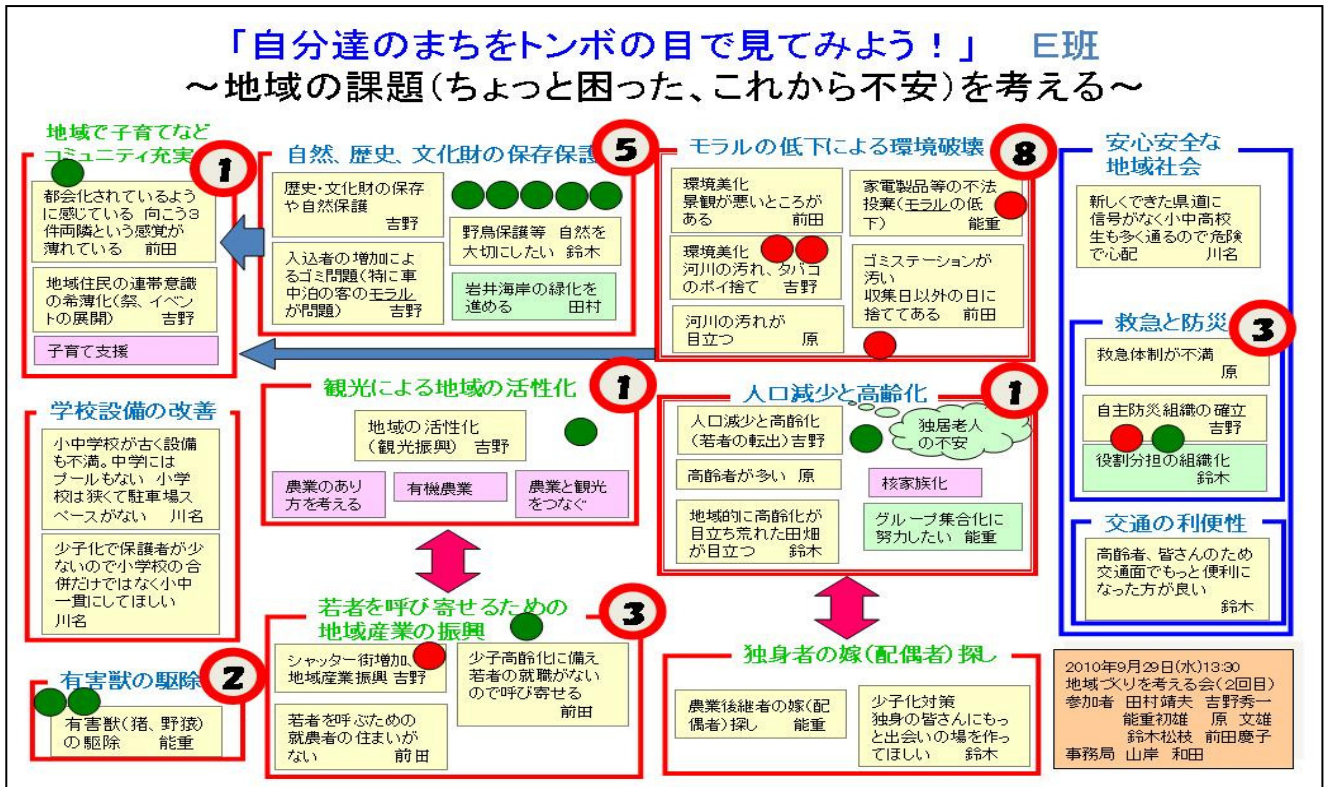
今回の参加者

- ・座間幸夫さん (司会係)
- ・永井玉江さん (時間係)
- ・川田正孝さん (発表)
- ・前田正昭さん

1. 気軽に楽しめる 低名山を中心とした憩いの場づくり
2. 守りたい清流(岩井川・平久里川)
3. 田んぼが育む 美しい自然と生き物・植物(ホタル・紫蘇)
4. 富山の活力「富楽里」(次代に引き継ぐ)
5. 民宿の“村”

第2回 富山地域づくりを考える会 概要 ～懇談会形式（ワークショップ）での話し合い～

◆E班



地域の「課題」

今後話し合いをすすめていくテーマが決まりました！



今回の参加者

- ・前田慶子さん (司会係)
- ・鈴木松枝さん (時間係)
- ・吉野秀一さん (発表)
- ・田村靖夫さん・能重初雄さん
- ・原文雄さん

1. モラルの低下による環境破壊
2. 安心安全な地域社会 (救急と防災)
3. 若者を呼び寄せるための地域産業の振興
4. 自然・歴史 文化財の保存・保護
5. 人口減少と高齢化

第2回 富山地域づくりを考える会 概要 ～懇談会形式（ワークショップ）での話し合い～

A 班

◇テーマ1 祭りを始め 歴史文化資源に恵まれている

- ・文化遺産を他県の人達に紹介する（吉野）
- ・富山の子供達に伝統文化を受け継いでいく（吉野）
- ・屋台が一同に集まったら（笹本）
- ・平成元年に行ったことを取り入れた祭り（川崎）

◇テーマ2 ボランティア活動が盛んである

- ・ひとり住まいの方への給食ボランティア（川崎）

◇テーマ4 おいしい農産物・海産物がたくさんある

- ・加工場を利用してグルメを作る
- ・地域の活性化につなげるためオリジナルグルメを開発する（小澤）
- ・富楽里の良さをPR（海ほたるでPR）帰りに野菜を買って

◇テーマ5 国保病院と老人施設があって安心

- ・草刈りが終わったらお茶会など何かイベントをやる（川崎）
- ・病院・老人施設の草刈りを行う（笹本）
- ・ボランティアで草取りができる（小澤）

B 班

◇テーマ1 地域の環境美化

- ・川沿いに四季の花を植える（松坂）
- ・一人一人が自宅周辺をきれいにする（亀崎）
- ・記念樹などで寄付をしてもらう（亀崎）
- ・岩井川の木を切る（服部）
- ・空缶・空瓶を自主的に拾う（能重）
- ・ボランティア・役所一緒になって（山田）
- ・各地区の責任で処理をする（渡辺）

◇テーマ2 安心安全社会にしよう

- ・地区掲示板を作る（服部）
- ・公民館活動に参加してみる（亀崎）
- ・全てのひとに安心安全を考えてもらう（渡辺）
- ・隣同士声をかけ合う（能重）

◇テーマ3 高齢化(者)へのサポート問題

- ・休耕田の草刈りを手伝う→イノシシが住みにくくなる（服部）
- ・健康セミナーを増やす（亀崎）
- ・食生活の改善サポート（亀崎）
- ・お年寄りの買い物をサポートする（亀崎）
- ・チームを別に作り対策する（渡辺）

第2回 富山地域づくりを考える会 概要 ～懇談会形式（ワークショップ）での話し合い～

C 班

◇テーマ1 観光の受入態勢の充実

- ・富楽里周辺に欲しいもの<スーパー銭湯・ATM・ガソリンスタンド>（中野）
- ・海水浴場からマリンスポーツができる海岸へ転換する<ウィンドサーフィン・ジェットスキー等>（長田）
- ・公式野球場を作りプロ野球を呼ぶ<キャンプなど>（長田）
- ・一面の水仙畑 コスモス畑 レンゲ畑（中野）
- ・富楽里の中で評判を呼ぶパン屋（中野）
- ・富楽里の周り 田のあぜ道等に彼岸花や水仙を植栽（川名）
- ・豊かに暮らせるまちづくり 花いっぱい運動 プランターに花植栽（川名）

◇テーマ2 豊富な歴史 伝統文化の活用

- ・文化遺産を地域で守るボランティア（川名）
- ・寺社の「いわれ」を強調創出して巡礼ツアーをつくる（中野）
- ・地区祭礼の充実（沼田）
- ・神社・祭礼等のPRによる観光（小澤）
- ・バスツアー 写真撮影会 スタンプラリー等計画（上村）
- ・「南総里見八犬伝」ゆかりの場所を結んだツアーを作り案内する（中野）
- ・〇〇ロードをつくる 手助け（小澤）

◇テーマ3 すばらしい自然資源の活用

- ・登山道の草刈り 清掃整備（長田）
- ・富山の登山道、山頂の整備（沼田）

◇テーマ4 豊富な農水産物の利用

- ・地産による、うまいもの屋づくり（長田）
- ・移動屋台で自慢の料理等 試食販売（長田）
- ・B1グランプリに挑戦する（長田）

◇テーマ5 富山学の普及

- ・富山地域を知るための検定テキストを作成し成績によりプレゼントを贈呈（上村）

第2回 富山地域づくりを考える会 概要 ～懇談会形式（ワークショップ）での話し合い～

D 班

□テーマ1 気軽に楽しめる低名山を中心とした憩いの場づくり

- ・ 観音山→富山→伊予が岳→御殿山、コース案内作成、案内板とパンフレット作成（川田）
- ・ 季節の植物、木の植樹くさつき、あじさい、もみじ、水仙、彼岸花など（川田）
- ・ 吉沢の水車小屋を、もう少し綺麗にして人が寄れるようにしたい。水琴くつもあればよい（永井）
- ・ 富山のふもとの千枚田や空き地に赤しその種をまいたらどうでしょうか。欲しい人へあげる（永井）
- ・ 赤しそを使った飲み物や菓子づくり（永井）
- ・ 四季＜春夏秋冬＞道路の草刈り 小き切り（前田）
- ・ 登山道の整備 展望台の整備（座間）
- ・ 登山道整備 草刈りして道を整備（川田）
- ・ 登山道整備 草刈り、蜂退治（永井）

□テーマ2 守りたい清流(岩井川・平久里川)

- ・ 2つの川の源流をを訪ねる ウォーキングなどをして理解を深める（永井）

□テーマ3 田んぼが育む 美しい自然と生き物と植物<ホタル・しそ>

- ・ ほたる育成（川田）
- ・ 小さな子供達のジャリガニ取りツアー（前田）
- ・ 冬季溜水<田んぼを耕さない稲作り>（前田）
- ・ 休耕田の利用（座間）
- ・ 休耕田を利用、整備、草刈り（川田）

□テーマ4 富山の活力『富楽里』<次代に引き継ぐ>

- ・ 新鮮な野菜づくり（座間）
- ・ ドックランを作る<売るだけでなく楽しんでもらう場所づくり>
- ・ 富楽里のまわりでペットを連れて散歩している人が沢山いるので、遠慮なく散歩してもらえるコースを作る（永井）
- ・ 富楽里付近でフリーマーケットや朝市等更に買い物客や地元民が楽しめる催しをやらせよう（永井）

□テーマ5 民宿の“村”

- ・ 宣伝、インターネット、学校訪問など（川田）
- ・ 民宿組合<という存在がある>
- ・ 町としては『民宿』を大切にしたいが、勝手に何かをするわけにはいかないかも。組合と相談する必要があるそう！？

第2回 富山地域づくりを考える会 概要 ～懇談会形式（ワークショップ）での話し合い～

E 班

◇テーマ1 モラルの低下による環境破壊

- ・看板の製作、設置（田村）
- ・不法投棄物を集積場所の指定 その後の監視と処理（能重）
- ・環境美化活動 花いっぱい運動 ゴミゼロ運動の複数回実施（吉野）
- ・現状の写真を掲示して視覚に訴える（原）

◇テーマ2 安心安全な地域社会(救急と防災)

- ・災害時に備え地域リーダーが主になり、組織に連絡網を作る（能重）
- ・組織の立ち上げと訓練、勉強会等の実施（田村）
- ・消防団員の確保が困難なため町内会で防災組織づくり（能重）
- ・緊急時のための役割分担 水、食物等の確保（前田）

◇テーマ3 若者を呼び寄せるための地域産業の振興

- ・若者を呼び寄せるための体験学習（能重）
- ・住居の確保を各地域の方に行政ともども要請していく（前田）

◇テーマ4 自然・歴史・文化財の保存・保護

- ・自然を増殖する 花や野草を植える（鈴木）
- ・観光ガイドの養成、勉強会を開く（前田）
- ・観光資源である海岸に浜芝の植栽など緑化を推進する（田村）
- ・バードウォッチング等の開催（原）

◇テーマ5 人口減少と高齢化

- ・個人集積してグループで生活できるとよい（能重）
- ・各地域で2～3人の「見守り隊」を結成して見守る（前田）